

TRONICALTUNE PLUS

auto - tunes your guitar in seconds

こちらはトロニカルチューンの日本語版取扱い説明書です。
GIBSON社 G-Forceとは一切関係ございません。
無断での転用、転載は一切お断りしております

キクダイミュージック 株式会社

You play - we tune!

TronicalTune



同梱品

-  6x ロボヘッド
-  1x PCB基盤(BTC)
-  1x バッテリー
-  1x バッテリーチャージャー
(ユニバーサルコネクタ-付属)
-  7x ロックナット&ワッシャー
(予備の1つを含む)
-  1x レンチ

TronicaTune PLUS

目次



まずはじめに

バッテリーをセットする	6
バッテリー充電	8
バッテリーの外し方	9
ギターへの取り付け方	10
ギターに弦を張る	12
低音弦	14
高音弦	16

基本的な機能

さあ始めよう	18
デフォルトチューニング	20
ローチューニング	22

概要

各部名称	24
------	----

チューニング機能

ストリングアップ/ダウン	27
カスタムチューニング	27
基準音のチューニング	28
ファームウェアバージョン	28
バッテリーレベル	29
基準ピッチの一時的な変更	29

リセット機能

	30
--	----

高度なハードウェア設定

補正モード	33
精度レベルの調整	35
ロボヘッドティレイの調整	35
ロボヘッドスピードの調整	35
干渉フィルター	35

高度なソフトウェア設定

ゲインレベル設定	37
ギタータイプ設定	37
ピッチウインドウ設定	37
ローチューニングバンクのアクティブ化	39
基準ピッチの永続的変更	39

弦ごとの基準ピッチ変更

	40
--	----

カスタムチューニングのブロック解除

	42
--	----

カポモード

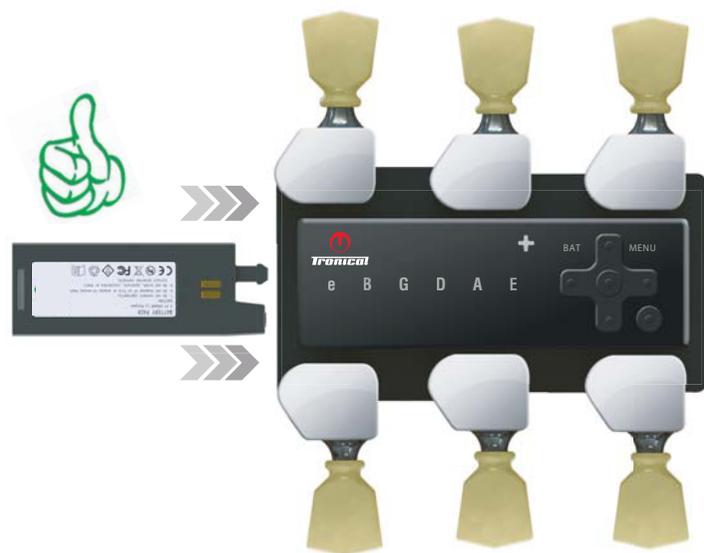
	44
--	----

安全のために

	46
--	----

まずはじめに

バッテリーをセットする

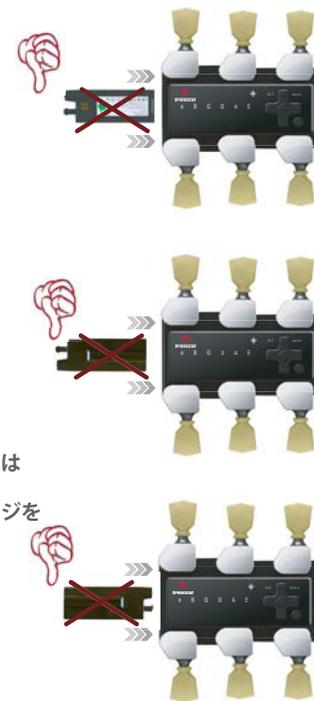


6



ご注意ください:

バッテリーは正しい向きで挿入して下さい。スライドする時には先端部分のみをつまんで下さい。力を入れすぎると機器自体にダメージを与える恐れがありますのでご注意ください。



7



バッテリーパック
3.7V 340mA 1258mWh リチウムポリマー電池

あまり使用されていない、もしくは
新品のバッテリーは十分に充電できないことがあります。
利用前のある程度の回数繰り返し充電される事をお勧めします。
バッテリー残量が少なくなると、「BAT」LEDが赤く点滅します。

ご注意

1. 正しい方法でコンセントに接続してください。
2. 火気のあるところもしくは高温になる場所では使用しないで下さい。
3. ぶついたり、焦がしたりしないでください。

LEDが赤く点灯=バッテリー充電中 LEDが緑色に点灯=バッテリー充電完了



まずはじめに
バッテリー充電



注意: バッテリーを正しい向きで挿入して下さい。
スライドする時には先端部分のみをつまんで下さい。
力をいれすぎると機器自体にダメージを
与える恐れがありますのでご注意ください。

まずはじめに
バッテリーの外し方

1. バッテリーを軽く押し込みます



2. バッテリーを引き抜きます。

※バッテリーを押し込むことでバッテリーの
先端が飛び出します。そこをつまんで引き
抜いてください。

まずはじめに ギターへの取り付け方



NOTE: ロックナットを回す場合はいかなる工具も使用しないで下さい。
100円硬貨を使用してロックナットを締めて下さい。また
きつく締めすぎないように注意してください。(ロボヘッド内のギア損傷を防ぐため)



六角ナットを締めるには付属のスパナを使用して下さい。

BTCにロボヘッドをインストールする前に、接点洗浄液を使用することをおすすめします。
また全ての接触に汚れ、異物等がないことを確認してから、六角ナットを締めて下さい。
バッテリーを挿入する際は形状を確認し正しい向きで行って下さい。



ギターから元の糸巻き関連のパーツを全て外します。



ヘッド裏にBTCを置き、バッテリーコンパートメントが
ヘッドストックの上側を向くようにします。



BTCの穴が全てヘッドの糸巻穴に合うようにし、
ロボヘッドを穴に入れます。



六角ナットとワッシャーをはめ込みます



スパナを使い六角ナットを締めます。
この際締め込み過ぎないように注意してください



これでセットアップの完成です

まずはじめに

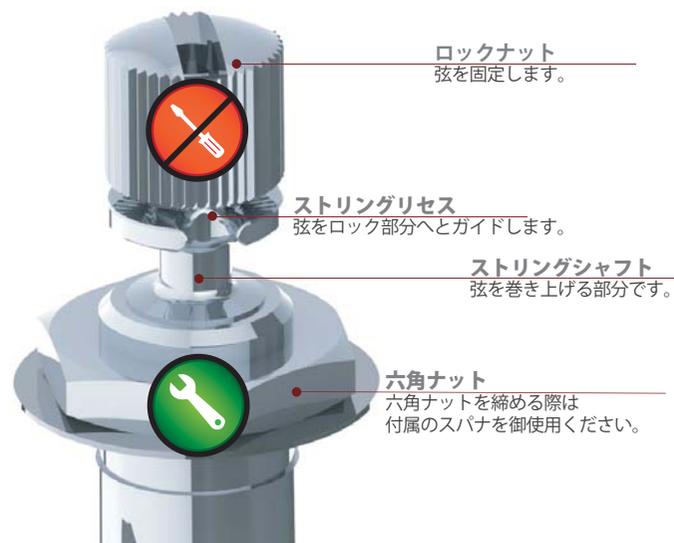
ギターに弦を張る



NOTE: ロックナットを回す場合はいかなる工具も使用しないで下さい。
100円硬貨を使用してロックナットを締めて下さい。またきつく締めすぎないように注意してください。(ロボヘッド内のギア損傷を防ぐため)



六角ナットを締めるには付属のスパナを使用して下さい。



まずはじめに

弦を張る (低音弦)



1 ロックナットを回してストリングリセスがネックの方向に対し90度になるようにします。手で糸巻きを回すかストリングアップモードを使用することもできます。

弦をたるみのないようきつく引っ張り、ストリングシャフトの下側に半周分巻きつけた後、ストリングリセスから弦を上へのねじの方へ通します。

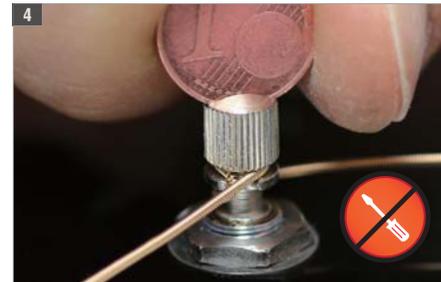


2 ストリングシャフトに時計回りに巻き付け、ストリングリセスから下に通します。
※弦のゲージが太く、折り返すのが難しい場合は右の図のように巻きつけてください。



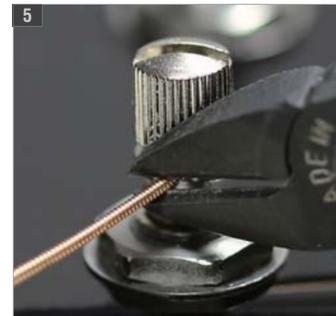
3 ロックナットを締めこんでください。

NOTE: TYPE Cをはじめとする、6連タイプのモデルでは、この低音弦セクションのみの作業を繰り返してください。



4 ロックナットを締める際はまず軽く手で絞めた後、硬貨で締めこんでください。

NOTE: ロックナットを回す場合はいかなる工具も使用しないで下さい。**100円硬貨**を使用してロックナットを締めて下さい。またきつく締めすぎないように注意してください。
(ロボヘッド内のギア損傷を防ぐため)



5 弦の端をストリングシャフトからはみ出さないところでカットします。



6 これで完了です。

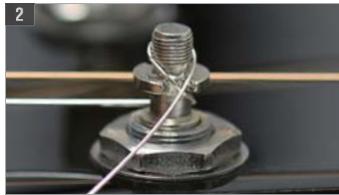
まずはじめに

弦を張る (高音弦)

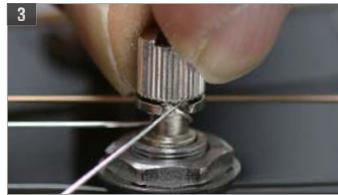


ロックナットを回してストリングリセスがネックの方向に対し90度になるようにします。手で糸巻きを回すかストリングアップモードを使用することもできます。

弦をたるみのないようきつく引っ張り、ストリングシャフトの下側に半周分巻きつけた後、ストリングリセスから弦を上のおねじの方へ通します。

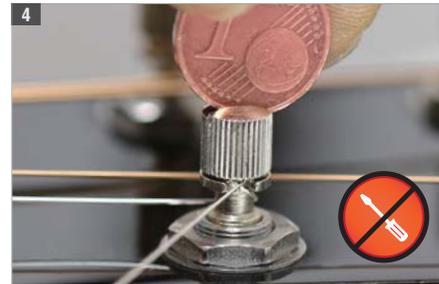


ストリングシャフトに反時計回りに巻き付け、ストリングリセスから下に通します。



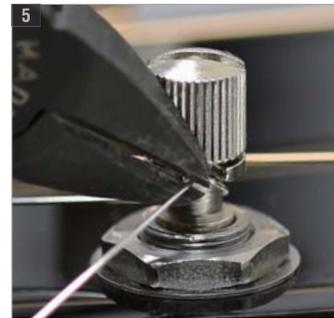
ロックナットを締めこんでください。

NOTE: 1弦(e)と 2弦(B)がきちんとロックされているか確認して下さい。緩みやすい場合はストリングシャフト下側に半周ほど巻き、ネジ側へ2回巻くことをおすすめします。



ロックナットを締める際はまず軽く手で絞めた後、硬貨で締めこんでください。

NOTE: ロックナットを回す場合はいかなる工具も使用しないで下さい。**100円硬貨**を使用してロックナットを締めて下さい。またきつく締めすぎないように注意して下さい。(ロボヘッド内のギア損傷を防ぐため)



弦の端をストリングシャフトからはみ出さないところでカットします。



これで完了です。



基本的な機能:

さあ始めよう

複数弦の同時チューニング方法

- ONボタンを押し、すべての弦を同時に弾きます。
- 全てのLEDが**グリーン**に点灯するとチューニング完了です。トロニカルチューンは自動的にOFFになります。
- ONボタンを二度押します。
- UP/DOWNボタンを押して**レッド**バンクを選択します。その後LEFT/RIGHTボタンを押して**レッドE**を選択しENTERボタンで決定し、一度すべての弦を弾きます。これでデフォルトがスタンダードチューニングに戻ります。

単弦のチューニング方法

- ONボタンをEのLEDが**レッド**に点灯するまで長押ししてください
- レッド**点灯で表示されている弦を弾き**グリーン**点灯になればチューニング完了です、それぞれの弦にこの作業を繰り返してください
- 全てのLEDが**グリーン**点灯になればチューニング完了です。トロニカルチューンは自動的にOFFになります。

変則チューニングの方法

- ONボタンを二度押します。
- UP/DOWNボタンを押してプリセットバンクを選択します。(**レッド**, **グリーン**, **ブルー**)
- LEFT/RIGHTボタンを押してチューニングを選択します
- ENTERボタンを押すと、ロボヘッドが稼働します。全てのLEDが**レッド**になったことを確認して、一度すべての弦を鳴らしてください。
- ロボヘッドが微調整を行います。全てのLEDが**グリーン**点灯になればチューニング完了です。
- 最後に行ったチューニングがデフォルトとして記憶されます。

スタンダードチューニングに戻すには

- ONボタンを二度押します。
- UP/DOWNボタンを押して**レッド**バンクを選択します。その後LEFT/RIGHTボタンを押して**レッドE**を選択しENTERボタンで決定し、一度すべての弦を弾きます。これでデフォルトがスタンダードチューニングに戻ります。

ONボタンを長押しすることでトロニカルチューンの電源が切れます。

DO's AND DON'Ts

- 決してワインダーは使用しないでください。ストリングアップ/ダウンモードを使用して下さい。
- ロボヘッドが動いているときにベグツマミを回さないでください。
- こまめにBATのLEDをチェックして下さい
グリーン = 充分 **イエロー** = やや少
レッド = 非常に少
- 初回で使用前に必ず充電してください。
- マニュアルには細やかな設定方法が記載されております。ぜひよく読んでご利用ください。



メイン プリセット

デフォルトチューニング

レッドメインチューニングプリセットバンク

LED	STRING	E	A	D	G	B	e
E	スタンダード	E	A	D	G	B	E
A	DADGAD	D	A	D	G	A	D
D	1全音下げ	D	G	C	F	A	D
G	ドロップD	D	A	D	G	B	E
B	Eフラット	E ^b	A ^b	D ^b	G ^b	B ^b	E ^b
e	ダブルドロップD	D	A	D	G	B	D

グリーンメインチューニングプリセットバンク

LED	STRING	E	A	D	G	B	e
E	オープン E	E	B	E	G [#]	B	E
A	オープン A	E	A	E	A	C [#]	E
D	オープン D	D	A	D	F [#]	A	D
G	オープン G	D	G	D	G	B	D
B	ドプロ	G	B	D	G	B	D
e	4度	E	A	D	G	C	F

ブルーメインチューニングプリセットバンク

LED	STRING	E	A	D	G	B	e
E							
A							
D							
G							
B							
e							

ブルー バンクはユーザープリセットとなっております。初期値はスタンダードで記憶されています。(E, A, D, G, B, e)
このチャートにあなただけのチューニングを書き込んでご利用ください。



ローチューニング プリセット

デフォルトチューニング

※ローチューニングプリセットをアクティブにするにはP.39をご覧ください。

ホワイト (ローチューニングプリセットバンク)

LED	STRING	E	A	D	G	B	e
E	Cチューニング	C	F	A [♯]	D [♯]	G	C
A	ローC	C	G	D	G	A	D
D	Cシャープ	C [♯]	F [♯]	B	E	G [♯]	C [♯]
G	Bチューニング	B	E	A	D	F [♯]	B
B	ドロップC	C	G	C	F	A	D
e	ドロップB	B	F [♯]	B	E	G [♯]	C [♯]

イエロー (ローチューニングプリセットバンク)

LED	STRING	E	A	D	G	B	e
E	オープンC	C	G	C	G	C	E
A	オープンC6	C	A	C	G	C	E
D	オープンB	B	F [♯]	B	F [♯]	B	D [♯]
G	ダブルドロップC [♯]	C [♯]	G [♯]	C [♯]	F [♯]	A [♯]	C [♯]
B	ダブルドロップC	C	G	C	F	A	C
e	ダブルドロップB	B	F [♯]	B	E	G [♯]	B

マゼンタ (ユーザープリセットバンク)

LED	STRING	E	A	D	G	B	e
E							
A							
D							
G							
B							
e							

マゼンタ バンクはユーザープリセットとなっております。初期値はスタンダードCで記憶されています。(C,F,A[♯],D[♯],G,C)
このチャートにあなただけのチューニングを書き込んでご利用ください。

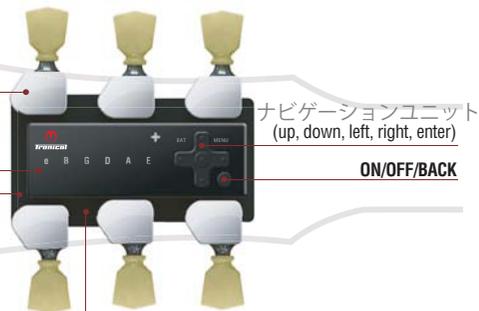
6つのロボヘッド
新たなロック機構

LEDディスプレイ
弦 LEDx6, メニューLEDx1,
充電レベルLEDx1

バッテリー
交換可能、充電式、
3.7V, Li-Po(リチウムポリマー)



ブラックチューニング
コントローラー (BTC)
ロボヘッドガイダンス搭載の
ブラックマウンティングボード



ナビゲーションユニット
(up, down, left, right, enter)

ON/OFF/BACK

各部名称

TRONICALTUNE PLUS は非常にシンプルな操作で、レギュラーから変則チューニングまでを自動チューニングします。さらに、プリセットでの使用に加えて、ユーザーカスタムチューニングにも対応しております。本紙では基本的な機能に加えて、高度なチューニングの編集についての方法が記載されています。ぜひ最後までお読みになることを強くお勧めいたします。

CATEGORIES:

高度なチューニングの編集は6つのカテゴリに分かれています。

- **ON** ボタンを三回押します。(早く押しすぎない様にして下さい) **LEFT/RIGHT** ボタンでカテゴリを選択します。その後 **ENTER** で決定します。
- それぞれのカテゴリは色によって分けられています。
(例: **イエロー** はソフトウエア関連、**マゼンタ** は弦のピッチ関連を取り扱います)
- カテゴリを選択すると **MENU** LED がカテゴリに応じたカラーに点灯します。

FUNCTIONS.

カテゴリ内で様々な機能を設定します。

- カテゴリ選択後 **LEFT/RIGHT** ボタンでファンクション (機能) を選択します **ENTER** ボタンを押すことで決定します。
- **MENU** LED がカテゴリカラーに点灯している状態で、**UP/DOWN/LEFT/RIGHT** ボタン、および **ENTER** ボタンでファンクションを設定します。

ON/BACK/OFF ボタンは起動時は **ON** 編集時は **BACK** 終了時は **OFF** ボタンとして機能します。

- ファンクション編集時に **BACK** ボタンを押すとカテゴリ選択に戻ります。
- 続けて **BACK** ボタンを押すとチューニングセクションに戻ります。
- **ON (Off)** ボタンを長押しすることでトロニカルチューンの電源を切れます。(長押しで反応しない場合は、一度離して長押しして下さい) 通常 **ENTER** ボタンを押すとファンクションセクションに戻ります。

チューニング機能

ホワイトカテゴリー

1. カテゴリの選択

ONボタンを三回押します。その後ENTERボタンで決定します。



2. サブカテゴリの選択

LEFT/RIGHTボタンでサブカテゴリ E-e を選び。その後ENTERボタンで決定します。



- E スtringアップ/ダウン
- A カスタムチューニング
- D リファレンスチューニング
- G ファームウェアバージョン
- B バッテリーレベル
- E チューニングオフセット

E スtringアップ/ダウン

このファンクションでは弦の巻き上げ、巻き戻しを行います。主に弦交換時のセッティングに使用します。

- 電源がOFFの状態ではONボタンを三回押します。その後ENTERで決定します
- LEDが **レッド** に点灯している状態でLEFT/RIGHT
- DOWN ボタン長押しで緩み、UP ボタン長押しで巻き上げます。

(ヒントグリーンに点灯している弦をミュートすることで、よりスピーディに設定が行えます)

- 全ての測定が完了すると**ブルー**バンクのどのスロットに記録するのかが選択するために**ブルー**のLEDが点灯します。LEFT/RIGHT ボタンで設定したいスロットを選択しENTER ボタンで設定します。

NOTE: スtringアップ/ダウンモードでは同時にシングルチューニングモードがアクティブになります。巻き上げ中に、最後に設定したチューニングのピッチに近づくと巻き上げ中の弦のLEDが**イエロー**に点滅します。その際アップボタンを離し、一度弦を弾くとオートチューニングを開始します。LEDが**グリーン**に点灯すればチューニング完了です。

A カスタムチューニングピッチアシストモード
このファンクションではカスタムチューニングをピッチアシスト機能を利用して作成し、**ブルー**バンクに保存します。

*ピッチアシスト...40セント以内の誤差を自動補正して正しいピッチで設定する機能

- 電源がOFFの状態では、任意のチューニングをベグツマミを回して設定してください。ONボタンを三回押します。その後ENTERで決定します
- LEFT/RIGHT ボタンで**ホワイトA**を選択します。その後ENTER ボタンを三秒以上長押しすることでピッチアシスト機能がアクティブになります。

A カスタムチューニング

このファンクションではカスタムチューニングを任意のピッチで作成し**ブルー**バンクに保存します。

- 電源がOFFの状態では任意のチューニングにベグツマミを回して設定してください。ONボタンを三回押します。その後ENTERで決定します
- LEFT/RIGHT ボタンで**ホワイトA**を選択します。その後ENTER ボタンで決定します。
- LEDが **レッド** に点滅した弦を弾いてください。測定を開始します。完了した弦はグリーンに点灯します。

• LEDが **レッド** に点滅した弦を弾いてください。測定を開始します。完了した弦はグリーンに点灯します。

(ヒントグリーンに点灯している弦をミュートすることで、よりスピーディに設定が行えます)

- 全ての測定が完了すると**ブルー**バンクのどのスロットに記録するのかが選択するために**ブルー**のLEDが点灯します。LEFT/RIGHT ボタンで設定したいスロットを選択しENTER ボタンで設定します。

チューニング機能

ホワイトカテゴリー

D 基準音のチューニング

このファンクションでは任意にチューニングされた弦を基準に、その他の弦のピッチを設定することができます。

例: ピアノなどのセッションの際、Aをピアノに合わせる事で、すべての基準ピッチを合わせる事が出来ます。

NOTE: 基準音のチューニングの後、他のチューニングをロードすると、基準音チューニングは消去されます。保存する場合は、基準音チューニングの後に設定をカスタムチューニングとして保存して下さい
※前頁参照

- 電源がOFFの状態、任意の基準音にベグツマミを回して設定してください。その後 **ON** ボタンを三回押します。その後 **ENTER** で決定します
- LEFT/RIGHT** ボタンで **ホワイトD** を選択します。その後 **ENTER** ボタンで決定します。

- E** のLEDが **レッド** に点滅したことを確認し **LEFT/RIGHT** ボタンを使用して、任意の基準音を設定した弦を選んでください。

- 全弦を弾き、すべての **レッド** LEDが **グリーン** になるまで繰り返して下さい。
- 全てのLEDが消灯すれば基準音のチューニングは完了です。

G ファームウェアバージョン

このファンクションでは現在のファームウェアのバージョンを確認することが出来ます。

- 電源がOFFの状態、**ON** ボタンを三回押します。その後 **ENTER** で決定します
- LEFT/RIGHT** ボタンで **ホワイトG** を選択します。その後 **ENTER** ボタンで決定します。

- 各弦のLEDは3つのファームウェアバージョンの桁数に合わせて3回点滅します。最初の桁は**緑**、次の桁は**青**、3番目は**赤**です。それぞれの色は1~6までの桁数を表しています。白の場合は0を表しております。

例: 2 **グリーン** LED + 3 **ブルー** LED
+ 1 **レッド** LED = version 2.3.1

- 非常に早く表示されるため、もう一度ご覧になりたい場合はもう一度 **ENTER** を押してください。

B バッテリーレベル

このファンクションではバッテリー残量を知ることが出来ます。

- 電源がOFFの状態、**ON** ボタンを三回押します。その後 **ENTER** で決定します

- 電池残量に応じてLEDが点灯します。(**eB GD AE**) **グリーン** **イエロー** **レッド** で表示されている場合は十分な残量があります。**レッド** のみで表示されている場合は充電を行ってください。

- 非常に早く表示されるため、もう一度ご覧になりたい場合はもう一度 **ENTER** を押してください。

E 基準ピッチの一時的な変更

このファンクションでは基準ピッチを434Hz~446Hzの間で変更できます。初期値でのA=440Hzは国際基準ピッチですが、オーケストラ楽器とのセッションや、管楽器とのセッションの際442Hzや443Hzでのチューニングが必要になることがあります。また、よりプライトな響きを求める際にもご活用下さい。

- 電源がOFFの状態、**ON** ボタンを三回押します。その後 **ENTER** で決定します

- 全てのLEDが **ホワイト** に点灯します。(すでに基準ピッチの変更が行われている場合 **グリーン** と **レッド** に点灯します。)

- LEFT** ボタンを押すと **グリーン** のLEDが点灯し基準ピッチが1Hz上がります。**RIGHT** ボタンを押すと **レッド** のLEDが点灯し基準ピッチが1Hz下がります (**NOTE:** レフティモデルの場合は操作が逆転します。)

- ENTER** を押して確定します。

NOTE: この操作では、現在のプリセットチューニングにのみ適応され、プリセットを変更すると、設定は消去されます。基準ピッチの永続的変更を行う場合は続けて **イエロー** セクションのB(39ページ) の操作を行ってください。

リセット機能

レッドカテゴリー

1. カテゴリの選択

ONボタンを三回押します。LEFT/RIGHTボタンで **レッドe** を選択しその後ENTERボタンで決定します。



2. サブカテゴリの選択

LEFT/RIGHTボタンでサブカテゴリ **E-e** を選び。その後ENTERボタンで決定します。



- e** レッドバンクをリセットする
- A** グリーンバンクをリセットする
- D** ブルーバンクをリセットする
- G** ホワイトバンクをリセットする
- B** イエローバンクをリセットする
- e** マゼンタバンクをリセットする
- E** 工場出荷状態にリセットする

選択したプリセットバンクのみを工場出荷状態に戻す。

- 1.電源がOFFの状態でのON ボタンを三回押します。
2. LEFT/RIGHT ボタンで **レッドe** を選択し ENTER を押します。
3. LEFT/RIGHT 消去したいバンクを選択します。
4. ENTER と UP ボタンを同時に三秒以上長押ししてください
5. バンクと同じ色のLEDが点滅すればリセット完了です。
6. その他のバンクを続けて消去するには3~5のステップを繰り返してください。

NOTE: リセット後はギターに合わせて再調整をする為 再調整モード (P.33) を使用してください

全てを工場出荷状態に戻す

(弦のゲージを変更した際にはこのモードの使用をおすすめ致します。)

- 電源がOFFの状態でのON ボタンを三回押します。
- LEFT/RIGHT ボタンで **レッドe** を選択し ENTER を押します。
- LEFT/RIGHT ボタンで **シアンE** を選択します。
- ENTER と UP ボタンを同時に三秒以上長押ししてください
- **シアン** のLEDが点灯したらリセット完了です。
- リセット後はギターに合わせて再調整をする為 再調整モード (P.33)

NOTE: この操作はすべてのカスタムチューニングを消去します。

高度なハードウェア設定

シアンカテゴリー

1. カテゴリの選択

ONボタンを三回押します。LEFT/RIGHTボタンでシアンAを選択しその後ENTERボタンで決定します。



2. サブカテゴリの選択

LEFT/RIGHTボタンでサブカテゴリ E-B を選び。その後ENTERボタンで決定します。



CATEGORY FUNCTIONS

- E 補正モード
- A 精度レベル
- D ロボヘッドディレイ
- G ロボヘッドスピード
- B 干渉フィルター

E 補正モード

補正モードを使用する前に標準ピッチに戻してください。(レッドE)

- 1.電源がOFFの状態、ONボタンを押します。
- 2.一度開放ですべての弦を弾きます。
- 3.全てのLEDがグリーンに点灯するとチューニング完了です。トロナカルチューンは自動的にOFFになります。
(全てのLEDがグリーンにならない場合
再び開放ですべての弦を弾いてください)

調整:

- 1.ONボタンを三回押します。LEFT/RIGHTボタンでシアンA 選択しその後ENTERボタンで決定します。
2. ENTER ボタンを二回押します。LEDがレッドに点滅します。
3. すべての弦を弾きます。全てのLEDがグリーンに点灯後オフになれば次のステップへ進んでください。LEDがレッドに点滅し続ける場合は、一度すべての弦をミュートし、再びすべての弦を弾いてください。
4. 全てのLEDがグリーンになるか、ブルーとレッドの組み合わせで点灯したのち全てのLEDがレッドに点滅したことを確認してください。
5. 弦のLEDが順番に点灯するまで3~4を繰り返して下さい。

NOTE: 以下の場合には調整モードを使用してください

- 初めてインストールした時
- 弦のメーカーやゲージを変えた際
- ファームウェアアップデートを行った場合
- ロボヘッドの動きやチューニングに不安がある場合

高度なハードウェア設定

シアンカテゴリー



A 精度レベルの調整

この機能ではチューニングの精度とスピードのバランスを調整できます。

- 1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンA**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
- 2.もう一度**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンA**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
3. **LEFT/RIGHT**ボタンを押して精度レベルを選択します。レベルはLEDの数で確認できます。

LEDが多く点灯＝精度は高いですがスピードが落ちます。

LEDが少なく点灯＝精度は低いですがスピーディにチューニング出来ます。

4. お好みのセッティングで**ENTER**ボタンを押して決定します。

D ロボヘッドディレイの調整

この設定ではロボヘッドがチューニングを開始するまでの時間を変更することが出来ます。

- 1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンD**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
- 2.もう一度**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンD**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
3. **LEFT/RIGHT**ボタンで、ロボヘッドディレイを選択します。LED一つにつき0.5秒遅延時間が伸びます。
4. お好みのセッティングで**ENTER**ボタンを押して決定します。

G ロボヘッドスピードの調整

ネックへかかる張力による負担の軽減のためにロボヘッドの動作スピードを遅く設定できます。

- 1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンG**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
- 2.**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンG**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
3. **LEFT/RIGHT**ボタンでスピードを変更します。点灯しているLEDが少ないほどスピードが遅くなります。
4. お好みのセッティングで**ENTER**ボタンを押して決定します。

B 干渉フィルター

ロボヘッドが他弦の倍音等に反応し、誤作動を起こしている場合にフィルターを掛けることができます。

- 1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンB**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
- 2.**LEFT/RIGHT**ボタンで**シアンB**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
3. **LEFT/RIGHT**ボタンで、ロボヘッドディレイを選択します。点灯しているLEDが少ないほどフィルターが強くなります。
4. お好みのセッティングで**ENTER**ボタンを押して決定します。

NOTE: 最大の6に設定すると、フィルターの誤作動によりeとBのチューニングが狂う場合があります。その場合は4、もしくは3に設定することで改善します。

高度なソフトウェア設定

イエローカテゴリー

1. カテゴリーに入るには

ON ボタンを三回押し、LEFT/RIGHT ボタンで **イエロー-D** を選択し、ENTER ボタンで決定します



2. サブカテゴリーに入るには

LEFT/RIGHT ボタンで **E-B** を選択し、ENTER ボタンで決定します



36

CATEGORY FUNCTIONS

- E** ゲインレベル設定
- A** ギタータイプ設定
- D** ピッチウインドウ設定
- G** ローチューニング設定
- B** チューニングオフセット設定

E ゲインレベル設定

弦を弾いたときにトロニカルチューンが弦を判別出来ない(弦のLEDが黄色にならず、チューニングできない状態)またはLEDがすぐに消えてしまう場合は、ゲインレベルを上げ、周囲の雑音に反応して誤作動を起こす場合はゲインレベルを下げてください

※誤作動防止の為初期状態を推奨します。

1. 電源がOFFの状態、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-D** を選択しその後ENTERボタンで決定します。
2. **ENTER** を二回押し、**LEFT/RIGHT** ボタンでゲインを決定します。LEDがより多く点滅している状態がゲインレベルが高い状態です。
3. お好みのセッティングで**ENTER** ボタンを押して決定します。

NOTE: P.33の補正モードでの調整を行うことでゲインは自動的に最適化されます。通常使用時は初期設定を強くお勧めいたします。ゲイン設定は特に騒音の多い場所での一時的な誤作動防止の為などにご利用ください。

A ギタータイプ設定

エレキ、アコースティックのいずれのギターかを設定し、最適化します。

1. 電源がOFFの状態、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタン**イエロー-D** を選択しその後ENTERボタンで決定します。
2. **LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-A** を選択しその後ENTERボタンで決定します。
3. **LEFT/RIGHT** ボタンでエレキの場合は **E** アコースティックの場合は **A/E** ショートスケールの場合は **D/A/E** を選択します。
4. **ENTER** ボタンを押して決定します。

D ピッチウインドウ設定

通常トロニカルチューンはマルチストリングモード中に大きくピッチの外れた弦があるとシングルストリングモードに切り替わります。どれほどのピッチが外れた弦が検知された時にシングルストリングモードに切り替えるのかをここで設定できます。

1. 電源がOFFの状態、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタン**イエロー-D** を選択しその後ENTERボタンで決定します。
2. **LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-D** を再度選択しENTERボタンで決定します。
3. **LEFT/RIGHT** ボタンでピッチウインドウを選択します。

点灯しているLEDが

- 1つのLED = 150 cents
- 2つのLED = 100 cents
- 3つのLED = 75 cents
- 4つのLED = 50 cents
- 5つのLED = 35 cents
- 全LED = 25 cents

4. **ENTER** ボタンを押して決定します。

37



高度なソフトウェア設定
イエローカテゴリー

G ローチューニングバンクのアクティブ化

ホワイト、イエロー、マゼンタバンクのアクティブ化が行えます。

この設定で、通常書き込み禁止されている、ローチューニングバンクの **ホワイト** **イエロー** バンクを不要な場合は、書き込み可能な **ブルー** バンクの様に変更することができます。また、**マゼンタ** バンクをアクティブにすることができます。

また、ローチューニングバンクは、P. 42にある操作で他のプリセットバンクに移動することができます。

1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-D** を選択しその後ENTERボタンで決定します。

2.**LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-G** を選択しその後ENTERボタンで決定します。

3.**LEFT/RIGHT**ボタンでローチューニングと追加のプリセットバンクをアクティブにするかを選択します。

e B G のLEDが **グリーン** 点滅している状態は書き換え可能です。

D A E のLEDが **レッド** 点滅している状態は書き換え不能です。

4. お好みのセッティングでENTERボタンを押して決定します。

B 基準ピッチの永続的変更

基準ピッチの一時的変更 (**ホワイト** カテゴリー)では、次のプリセットをロードまでの変更ですが、この設定を続けて行うことで永続的に変更することが出来ます。

1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。**LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-D** を選択しその後ENTERボタンで決定します。

2.**LEFT/RIGHT**ボタンで **イエロー-B** を選択しその後ENTERボタンで決定します。

3.**LEFT/RIGHT**ボタンで基準ピッチの一時的変更と永続的変更を選択します。

e B G のLEDが **グリーン** に点滅している状態は永続的変更が可能です。

D A E のLEDが **レッド** に点滅している状態は一時的変更が可能です。

4. お好みのセッティングでENTERボタンを押して決定します。

弦ごとの基準ピッチ変更

マゼンタカテゴリー

1. カテゴリーに入るには

ON ボタンを三回押し、LEFT/RIGHT ボタンで **マゼンタG** を選択し、ENTER ボタンで決定します



2. サブカテゴリーに入るには

LEFT/RIGHT ボタンで **E-g** を選択し、ENTER ボタンで決定します



各弦ごとに±12セントの幅で基準ピッチを調整できます。

NOTE: 弦ごとの基準ピッチの変更は、各プリセットごとに保存されます。この設定は、基準ピッチの再設定、バンクのリセット、システムのリセットをしない限り、永続的に有効になります。

- 1.電源がOFFの状態、ONボタンを三回押し、LEFT/RIGHTボタンで**マゼンタG**を選択しその後ENTERボタンで決定します。
- 2.LEFT/RIGHTボタンで変更したい弦 (**マゼンタ**) を選択しその後、ENTERボタンで決定します。
- 3.LEFT/RIGHTボタンで基準ピッチを変更します。

- 基準ピッチが変更されていない場合LEDが **ホワイト** に点滅します。LEFTボタンを一度押すと**グリーン** にLEDが点滅します。LEFT一回につきプラス1セント高くなります。さらに押し続けると7回目からLEDが **イエロー** に点滅します。(最大+12セント)
 - RIGHT ボタンを一度押すと **レッド** にLEDが点滅します。RIGHT 一回につきマイナス1セント低くなりますさらに押し続けると7回目からLEDが **マゼンタ** に点滅します。(最大-12セント)
 - すでに基準ピッチが変更されている場合は、設定したオフセット値を表示します。変更する場合は設定値からとなります。LEFT/RIGHTボタンで上の項で説明したように調節します。
例: **マゼンタ** のLEDが点灯し-12セントに設定されている状態から再調節する場合、LEFTボタンを押し続けると **マゼンタ** LEDが順次消灯し **レッド** にかわり、さらにLEFTボタンを押し続けると **グリーン** LEDが点灯します
4. ENTERを押して弦の基準ピッチの変更を決定します。全ての弦を設定するために2~4を繰り返します。終了する場合はON/BACK/OFFを長押ししてトロニカルチューンの電源を切ります。

PLEASE NOTE: レフティモデルの場合はSTEP3の操作は逆になります。

カスタムチューニングのブロック解除

ブルーカテゴリ

1. カテゴリに入るには

ON ボタンを三回押し、LEFT/RIGHT ボタンで **ブルー-B** を選択し、ENTER ボタンで決定します



2. サブカテゴリに入るには

LEFT/RIGHT ボタンで **E-e** を選択し、ENTER ボタンで決定します



CATEGORY FUNCTIONS

- E** RED バンクのアクティブ化
- A** GREEN バンクのアクティブ化
- D** BLUE バンクのアクティブ化
- G** WHITE バンクのアクティブ化
- B** YELLOW バンクのアクティブ化
- e** MAGENTA バンクのアクティブ化

プリセットバンクの書き込み不可を解除する

ブルー バンクがデフォルトのユーザーカスタムチューニングバンクです。

マゼンタ バンクはローチューニング用のユーザーカスタムチューニングバンクです。(詳しいアクティブ化操作方法はP.39をご覧ください)

残りのバンクには様々なプリセットチューニングが記録されていますが、この操作を行うことで、ユーザーカスタムチューニングを上書きできるようにロック解除が出来ます。

- 1.電源がOFFの状態で、ONボタンを三回押します。LEFT/RIGHTボタンで **ブルー-B** を選択しその後ENTERボタンで決定します。
 - 2.LEFT/RIGHTボタンで変更したいバンクの色を選択しその後、ENTERボタンで決定します。
 - 3.LEFT/RIGHTボタンでロックを選択します。**e B G** のLEDが **グリーン** に点滅している状態は書き換え可能です。**D A E** のLEDが **レッド** に点滅している状態は書き換え不能です。
- NOTE:** バンクのロックが初期設定の場合UP/DOWNでプリセットバンクを選択しカスタムチューニングを保存 (P.27)しようとしても、保存ができません。しかし、**ブルー** に関しては初期設定がロックされていない状態になっています。**ブルー** バンクはロックすることでUP/DOWNで選択できない状態にすることができます。その他のバンクにカスタムチューニングをセットする際により素早くUP/DOWN ボタンでバンクを選択したい際は**ブルー** バンクにロックをかけてください

カポモード



通常ギターはカポを使用すると再チューニングが必要ですが、トロニカルチューンは1~6カポを検知し、自動的にチューニングを微調整します。

NOTE: カポモードがアクティブの時に通常のチューニングを行うと、常に **イエロー** のLEDでカポの位置を表示します。

カポモードに入るには

1. カポモードは最後に選択されたチューニングに対し機能します。あらかじめ、使用するチューニングを選択しておきます。
2. トロニカルチューンがOFFの状態、カポを1~6フレットに取り付けてください。
3. **ON** を二回押し、**LEFT** ボタンを長押しします。ボタンを長押しします。**グリーン** のLEDが左右に順番に点灯しカポモードに移行します。
4. **ENTER** を押し、すべての弦を弾きます。トロニカルチューンはカポを検出し、**イエロー** LEDが短い時間点灯します。点灯した**イエロー** LEDの数がカポのポジションを表します。
(例：**イエロー** LEDが二つ点灯したらカポ2フレット装着を検出しています。)
その後通常のチューニングが作動します。

5. 全てのLEDが**グリーン** に点灯するまで、各弦を弾いてください。すべてのLEDが点灯すればチューニング完了です。トロニカルチューンは自動的にOFFになります。

カポモードを終了するには

- まずカポを外します。カポを外した状態でチューニングを行いますと、**レッド** LEDが流れるように点灯し自動的にカポが外されたことを検知します。その後瞬時に全てのLEDが**ブルー**の点滅となりカポモードが解除されたことが確認できます。
- カポを外した後チューニングを行わず、ギターをしまう場合や、そのままにしたい場合は、トロニカルチューンがOFFになっており、カポを外した状態で、前述の3~4の手順を行ってください。**グリーン**ではなく、**レッド**のLEDが連続して点灯すれば、カポモードが解除されます。

⚠ 安全のために

安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくために必ず下記をご確認の上、ご使用ください

より長くご使用いただくために

本製品を濡らしたり、高温多湿な場所に放置しないでください。

たばこ、ろうそくなどを含む火器の周辺に本製品を近づけないでください。

落下や、強い衝撃を与えないように注意してください。

本製品をお客様自身で分解、修理などを行わないでください。お客様自身での分解、改造に伴う故障は補償の対象外となります。

長期間使用されない場合はバッテリーを抜いて高温多湿を避けた場所で保管してください。

廃棄の際は



本製品はリチウムイオンバッテリーを採用しております。家庭ごみでは処分ができない場合がございます。お住まいの地域のリサイクル方法に従って処分していただくようお願いいたします。

⚠ 充電器について

付属の充電器以外の機器を使用しないで下さい。火災、事故の恐れがございます。

本製品は小さな部品を使用しております。誤飲防止や、感電防止のため、おこさまの手の届かないところに保管してください。

バッテリーについて

本製品のバッテリーは温度によって充電の減りが早くなったり、寿命が短くなったりする場合がございます。極端な高温や、低温を避けた環境でご使用頂くことにより、より長く万全な状態のバッテリーを御使用いただけます。また、廃棄の際はお住まいの地域のリサイクル方法に従って、リサイクルしていただくようお願いいたします。

注意:

1. 正しい接続方法で充電、セットしてください。
2. 高温や、火に近づけないでください。
3. 強い衝撃や、ショートをさせないでください。





Tronical Components GmbH • Heselstuecken 18 • 22453 Hamburg • Germany
info@tronical.com • www.tronical.com

© Copyright 2014 Tronical-Components GmbH
All rights reserved.